

中高一貫教育準備室だより

平成23年9月7日 第25号

学校説明会での皆様のご質問にお答えします



Q 授業料や入学金はどのくらいかかりますか。

A 中学校では、他の公立中学校と同様に授業料や入学金はかかりません。また、公立中学校と同様に諸費用（PTA会費、生徒会費、教材費、旅行積立等）は納入していただきます。

高校では、入学時に公立高校と同額の入学金を納入していただきます。また、授業料は公立高校と同様（高等学校授業料無償化の適用）になります。このように、公立中学・高校と同様の授業料や入学金で中高一貫教育を受けられることが、本校のよさの1つだと考えます。

Q 開設予定の部活動が12ありますが、全て開設されるのですか。また、これらの部活動以外の開設はあるのですか。

A 本校では、新入生の希望を把握した上で部活動の開設を決定したいと考えています。個人で大会に出場できる運動部（バドミントン、硬式テニス、陸上競技、卓球、剣道）と文化部（吹奏楽、美術）は、希望者がいれば開設したいと考えています。団体競技の運動部（軟式野球、サッカー、ソフトボール、バスケットボール、バレーボール）は、個人競技と違い、人数が集まらなければ試合や大会に臨むことができないので、新入生の希望により1年目は開設できない場合があります。ただし、2年目以降に希望者が集まれば開設する予定です。また、12の部活動以外の開設は今のところ考えておりません。

<開設予定の12の部活動>

軟式野球、サッカー、ソフトボール、バスケットボール、バレーボール
バドミントン、硬式テニス、陸上競技、卓球、剣道、吹奏楽、美術



<学校説明会の様子>



<学校見学会の様子>

Q 高校入試の時に、毎年普通科と商業科の募集人数は変わるのですか。

A 平成27年度より校名が太田市立商業高等学校から太田市立太田高等学校になり、普通科が新設されます。また、平成27年度以降の普通科定員は120名、商業科定員は160名となります。普通科については、太田中学校の105名の生徒が普通科を希望すれば、普通科の募集は15名になります。商業科については、中学生が商業科を希望しなければ、そのまま160名の募集になります。希望者がいればその人数が引かれることとなります。つまり、太田中学校の卒業生の希望する科の人数に応じて毎年高校の募集人数が変わるといえます。

Q 中学校で高校の学習内容を扱うのですか。

A 国語、数学、英語の3教科において、生徒の実態に応じて高校の学習内容を発展的な学習として扱い、思考力・表現力や、基礎基本を活用する力の育成ができるようにします。決して、知識の先取り教育を行うのではなく、それぞれの学習内容を扱う中で一人一人の学力を確実に高めていきます。



<本校の制服と体操服>



<学校見学会の様子>

皆様からいただいたご意見（アンケートより）

- 1期生ということに不安を感じますが、新しい学校を創り上げるということにとっても期待をしています。6年間を通して子どもが成長すればよいと思います。
- いろいろな体験が手作りの中、生徒一人一人が自立していくのが見える気がします。子どもが自分で考え、成長していくことのできる学校にしていきたいです。
- 最新の設備が整っている環境ですので、他の中学校や高校と違う特色のある教育をしていただきたいと思います。
- パンフレットに書かれていることや説明の内容が実践されれば、素晴らしい学校生活ができると思いました。学校とともに成長できるチャンスに出会えると期待が膨らみました。
- 本校の自主性の育成や英語教育、土曜スクール、ICT教育など、とても期待しています。
- 将来役に立つ知識や進学する場合の学力を十分に養えるように思います。個性を發揮できる環境をつくってもらえると期待します。
- 文武両道にとってもひかれます。何事にも積極的にチャレンジすること、たくさん学ぶことを目指すには最高の環境で驚きました。